

第5章 緑の保全及び緑化推進のための施策



1 施策の体系図

緑豊かで魅力的なまち“いわた”

(1) 後世に残すべき緑の保全

施策の方向

緑の保全・緑化推進のための施策

1) 樹林地の保全と活用

豊岡丘陵地、磐田原台地斜面樹林地の保全と活用
市街地近郊の緑地の保全と活用

2) 水辺の保全と活用

遠州灘海岸の保全と活用
河川環境の保全と活用

3) 農地の保全と活用

優良農地の保全
農地の有効活用

(2) 市民が身近に親しめる緑の保全・創出

施策の方向

緑の保全・緑化推進のための施策

1) 都市公園等の整備

身近な都市公園の整備
特色ある都市公園の整備

2) 魅力ある公園づくり

公園機能の充実
協働による公園づくり

(3) 磐田市の魅力と品格を高める緑の保全・創出

施策の方向

緑の保全・緑化推進のための施策

1) まちの緑づくり

公共施設の緑化の推進
道路緑化の推進
民有地の緑化の推進

2) 地域資源の活用

地域資源を活用した緑地の保全・整備

(4) 緑のネットワークづくり

施策の方向

緑の保全・緑化推進のための施策

1) 歩行者ネットワークの形成

日常的な歩行者ネットワークの形成
レクリエーション・ネットワークの形成

2) 生態系に配慮したネットワークの形成

生態的連続性の確保

(5) 協働による緑の保全・創出

施策の方向

緑の保全・緑化推進のための施策

1) 協働に向けたしくみづくり

緑化推進のための体制づくり
緑づくりへの支援

2) 緑を守り育てる人づくり・意識づくり

緑を守り育てる人材の育成
緑化イベント等の開催
緑に関する積極的なPR(広報)

2 具体的施策の展開



(1) 後世に残すべき緑の保全

1) 樹林地の保全と活用

豊岡丘陵地、磐田原台地斜面樹林地の保全と活用

緑地の公益的機能の維持・増進

- 保安林区域を中心に、今後も水源かん養や土砂流出の防備など、公益的な機能保持の観点から引き続き適切な保全を図ります。
- その他の森林についても、森林法等に基づく保全を図りながら、森林の健全な育成と治山による国土保全の視点から、森林の間伐や急傾斜地に適した広葉樹の植林など、計画的な伐採や造林・育林の推進を図ります。
- 地権者の理解と協力のもとで、必要に応じて緑地保全地域や風致地区等の指定を検討します。
- 森林の整備等にあたっては、「しずおか未来の森サポーター」制度等の活用を図り、企業や市民の協力を得るとともに、人と人・自然との交流やボランティア、レクリエーションの場としての活用を図ります。

自然体験や環境教育の教材としての活用

- 貴重な動植物の保護等を図りながら、自然体験や環境教育に資する教材として森林・樹林地の活用を図ります。



豊岡丘陵地 (獅子ヶ鼻公園)



磐田原台地斜面樹林地

市街地近郊の緑地の保全と活用

良好な自然環境の保全と活用

- 桶ヶ谷沼一帯については、自然環境保全地域として、指定の趣旨を尊重し、自然環境を保全するとともに、自然環境や自然を利用した体験学習の場としての活用を図ります。
- 磐田原台地斜面のシイ・カシ林などの自然度の高い樹林地や鶴ヶ池一帯については、市民共有の貴重な財産として、緑地の保全に配慮すべき地区として位置づけ、地権者の理解と協力のもとで、緑地保全地域や風致地区等の指定を検討します。また、市民緑地制度等の導入を検討し、市民への開放によって自然とのふれあい、休息や鑑賞、環境学習の場としての活用を促進します。

社寺境内地等の樹林地の保全

- 社寺境内地の樹林や屋敷林等の市街地内に残されたまとまりのある樹林地は、地権者の理解と協力のもとで、必要に応じて緑地保全地域の指定や天然記念物としての保存樹・保存樹林指定等により保全を図ります。



桶ヶ谷沼



医王寺

「しずおか未来の森サポーター」制度：静岡県が社会貢献活動として森林整備や森林環境教育などの森づくり活動を希望する企業等を支援する制度。

自然環境保全地域：優れた自然環境を保全するため自然環境保全法（1972）に基づいて指定した地域。桶ヶ谷沼は、ベッコウトンボをはじめとする貴重な野生動植物の生育地として、平成3年3月29日に静岡県の自然環境保全地域に指定された。

市民緑地制度：土地所有者の申し出により市が契約した土地を、住民が既存樹林等の緑の保全や新たな緑の創出の場として利用する制度。

2) 水辺の保全と活用

遠州灘海岸の保全と活用

海岸一帯の自然環境の保全

- 御前崎遠州灘県立自然公園や保安林に指定されている海岸部については、法制度の遵守と運用により、海と砂浜、海岸林からなる良好な自然環境、景観の保全を基本とし、県や周辺市と一体となり松くい虫対策や貴重な自然資源の保全、侵食対策に取り組むとともに、市民が主体となった保全・美化活動を積極的に支援します。



海岸清掃活動（福田地区）

河川環境の保全と活用

河川環境の保全

- 天竜川をはじめとする河川は、本市にとって貴重な自然空間であり、水と緑のネットワークを構築する上で重要な環境軸と位置づけることができることから、治水上の措置との調整を図りながら、生態系を含めた自然環境をできる限り保全できるような護岸整備や親水空間の整備に努めます。
- 地域住民が行っている自主的な河川環境美化活動を支援・育成します。



太田川河口

水辺空間の活用

- 天竜川や太田川の河川敷については、関係機関との調整を図りながら、市民のスポーツ・レクリエーションの拠点として、公園・緑地施設の維持・充実に努めます。
- 河川や水路などの水辺地においては、ジョギングロードや散策路、桜並木の整備などによる親水空間の整備を図ります。



桜並木

3) 農地の保全と活用

優良農地の保全

優良農地の保全

- 磐田市農業振興地域整備計画 に基づき、農用地区域を中心とした優良農地の保全、確保及び農業生産基盤の整備を進めます。

農地の有効活用

遊休農地等の有効活用

- 遊休農地を活用して、菜の花やヒマワリなど四季の花々の栽培や新たな名所づくりを通じた美しい田園風景の創出を図ります。
- 遊休農地や利用度の低い農地などについては、市民農園 の開設など新たな利活用を進めます。



ヒマワリ畑

磐田市農業振興地域整備計画：優良な農地を保全するとともに、農業振興のための各種施策を計画的に実施するため磐田市が定める総合的な農業振興の計画。

市民農園：市民がレクリエーションや自家用野菜の生産を目的として野菜や花を育てるための農園。

(2) 市民が身近に親しめる緑の保全・創出

1) 都市公園等の整備

身近な都市公園等の整備

地域バランスを考慮した適切な配置

- 公園・緑地の配置方針に基づき、環境保全・レクリエーション・防災・景観構成上の機能を勘案し、配置バランスを考慮しながら、市民の日常的な利用に資する街区公園、近隣公園、地区公園等の整備に努めます。

需要に配慮した公園の機能の更新

- 既設の身近な公園を中心として、設置からある程度年数の経過した公園や周辺の世帯構成の変化などにより市民の需要に合わなくなった公園については、市民の意向の把握に努めながら、子どもから高齢者まで、誰もが憩える公園の整備に努めます。



安久路公園

特色ある都市公園等の整備

総合公園の整備

- 休息や鑑賞、学習、スポーツ活動、防災拠点など総合的な機能を有する総合公園として、(仮称)大池公園や(仮称)ニッセの郷公園の整備、竜洋海洋公園の拡張整備等を進めます。



竜洋海洋公園

運動公園の整備

- サッカーのまち磐田のスポーツ・レクリエーションの拠点として、磐田スポーツ交流の里ゆめりあの拡張整備を進めます。



磐田スポーツ交流の里ゆめりあ

歴史公園の整備や歴史資源の保全・整備

- 遠江国分寺跡や御厨古墳群等の磐田市の歴史的資源及びそれと一体となった樹林地については、その維持・保全を図るとともに、それぞれの特性を活かした整備・活用を図ります。

2) 魅力ある公園づくり

公園機能の充実

ユニバーサルデザインに配慮した公園づくり

- 障害者、高齢者等が利用しやすい公園づくりを推進するため、入り口へのスロープの設置や遊具、休養施設等の使い勝手の向上など、ユニバーサルデザインに配慮した公園づくりを推進します。



香りの公園

防災に配慮した公園づくり

- 防火・耐火性に優れた樹木 による緑化など、大規模災害発生時における一時的な避難地及び地区における自主的な防災活動の拠点としての機能の充実強化に努めます。

特色ある公園づくり

- 芝生広場や築山、実や香り・色などに特徴がある植物の植栽、四季の草花を施した花壇設置、健康増進施設の設置など、地域住民の要望に応えながら、特色ある公園づくりを推進します。

生態的視点を取り入れた公園づくり

- 現況地形や植生を活かしながら、小動物の生息が可能となるビオトープの形成など、鳥や昆虫などの自然とのふれあいを通じた環境学習の場となる公園・緑地の整備を図ります。
- 磐田市の自然性や市街地内における生物の移動・生息の拠点等に配慮し、花や実のなる花木の植栽等、生態的機能が最大限に発揮できるような公園・緑地の整備を図ります。



かぶと塚公園



ビオトープ（兔山公園）

協働による公園づくり

公園づくりへの市民参加の推進

- 公園の整備にあたっては、構想・計画段階から市民の意向やアイデアを反映させ、多様な要望への対応や公園への愛着心の醸成を図ります。

公園の美化・維持管理への市民参加の推進

- 公園の美化・維持管理を市民がボランティアで行う「磐田市まち美化パートナー制度」の普及と推進を図ります。



市民参画による計画づくり
（中泉地区）

防火・耐火性に優れた樹木：火気に耐える樹種で、枝葉や樹幹が燃焼しても早期に発芽し、樹勢が回復するもの。枝葉が密生し、葉が多肉質で大きく、水分の多いものがよい。イチヨウ・アオキ・カシ類・サカキ・サザンカ・サンゴジュ・ツバキ・ヒサカキ・マテバシイ・モッコク・モチノキ類・モクセイ類・ヤツデ・ユズリハ等が挙げられる。

(3) 磐田市の魅力と品格を高める緑の保全・創出

1) まちの緑づくり

公共施設の緑化の推進

緑化活動のモデルとなる計画的な緑化の推進

- 地区の拠点施設として多くの市民が集まる学校、庁舎、公民館、文化・福祉施設等については、季節感のある花木やシンボルツリーとなる高木の植栽、コンクリート塀や金網フェンスとなっている箇所の緑化修景等を行い、緑化活動のモデルとしての役割を担う計画的な緑化を推進します。
- 公共公益施設の敷地内については、緑化基準を検討し、計画的な緑化を検討します。

【緑化基準(案)：敷地面積に対する緑地面積の割合を 20%以上確保】

まちの玄関口の緑化の推進

- 磐田市の玄関口となる鉄道駅周辺や高速道路インターチェンジ周辺などの多くの人々が集散する場所では、都市景観などの磐田市の魅力や品格を高める緑の保全・創出に努めます。

学校施設の緑化の推進

- 学校施設内については、緑豊かな教育環境や災害時の避難場所としての安全性を確保するため、校庭の芝生化や外周部への防火・耐火性に優れた樹木による緑化を推進します。また、教育活動の中で花壇の整備や自然観察園の整備等の学校緑化を推進します。

防災機能の強化

- 災害時に避難場所となる学校・公民館等では、接道部の生け垣化、防火樹種による植栽帯の設置などの緑化を推進し、防災性の強化を図ります。

市民参加による公共施設緑化の推進

- 公共公益施設の敷地内や駅前広場、道路等の公共的な場所については、「磐田市まち美化パートナー制度」等を活用した市民参加による花壇づくりや美化等の緑化活動の場として、市民と行政の協働による公共施設の緑づくりを推進します。

道路緑化の推進

景観に配慮した道路整備

- フラワーポットや植栽柵による緑化、花や緑にちなんだ道路の愛称化などによる各道路の特色づくり・雰囲気づくりを進め、景観に配慮した道路整備を努めます。

沿道住民の主体的な参加による美化活動の促進

- 道路の植樹帯については、せん定や欠損箇所の補充に努めるとともに、「磐田市まち美化パートナー制度」等を活用した沿道住民の主体的な参加による美化等の維持・管理を促進します。



花壇（富丘広野花の会）



磐田駅



市民文化会館



旧赤松家記念館の緑

民有地の緑化の推進

地区計画や緑地協定等による緑化の推進

- 良好な緑のまちなみが形成されている地区や新たな開発により市街地が形成される地区等をはじめとして、地区計画制度の導入や緑地協定等の締結による計画的な緑地の保全と創出を促進し、緑豊かな市街地づくりを推進します。

接道部の緑化の推進

- 民有地の接道部については、公共性が高いことから、生け垣づくり事業費補助金制度の活用を推進し、生垣化による景観や防災性の向上を図ります。
- 草花や苗木の配布等を行い、庭での花壇づくりや玄関周りのプランター等による緑化を促進します。

商業地等の緑化

- まちの顔としての華やかさや魅力を向上させるため、商店会等関係機関との協働により、歩行者空間や店先などでのフラワーポット等による緑化を促進します。
- 建替時などの機会に、建物のセットバックによる緑化余地の創出等により沿道部の緑化を促進します。また、市街地内の気温上昇を抑制し、都市景観の向上を図るため、壁面・ベランダ・塀・フェンスなどを被う壁面緑化や大規模な建築物の屋上緑化を促進します。

事業所の緑化

- うるおいのある景観の形成や公害防止、防災機能の向上を図るため、事業所の接道部や敷地内における緑化を促進します。
- 快適な生産環境や周辺環境との調和をめざした緑化を促進するため、緑化モデル事業所の指定や表彰制度の導入、緑の維持管理等の支援等を検討します。



新平山工業団地内緑地



商店街内の緑化（ビタミンロード）



事業所内の緑化

2) 地域資源の活用

地域資源を活用した緑地の保全・整備

歴史と結びついた緑の保全

- 遠江国分寺跡や御厨古墳群等の磐田市の歴史的資源及びそれと一体となった樹林地については、本市の魅力を高める貴重な財産であることから、その維持・保全を図るとともに、それぞれの特性を活かした整備・活用を図ります。

自然資源と結びついた緑の保全・整備

- 桶ヶ谷沼や鶴ヶ池、大池、遠州灘海岸などの磐田市を代表する自然資源については市民が自然に触れ合える空間として、市民の自然観察の場や環境学習の場、自然保護活動の場としての保全・整備を図ります。



遠江国分寺跡

生け垣づくり事業費補助金制度：住宅用地または事業所用地の周囲に生け垣を設置する場合の費用の一部を助成する制度。

(4) 緑のネットワークづくり

1) 歩行者ネットワークの形成

日常的な歩行者ネットワークの形成

幹線道路の歩道の整備

- 日常的な歩行者ネットワークを形成する幹線道路の歩道の整備を推進し、歩行者が安心して移動できる歩行者空間の確保に努めます。

身近な道路や小河川等の活用

- 市街地においては、身近な道路や小河川等の活用を図りつつ、市民・行政が一体となった緑化活動、歩行者空間の確保、案内板の設置などを推進し、緑や水とふれあうことができ、散策やジョギングなどの需要にも対応した日常的な歩行者ネットワークの形成を図ります。

河川沿いの遊歩道の確保

- 河川沿いの遊歩道については、日常的な歩行者ネットワークを兼ね備えた歩行者動線としても機能するよう、その整備を関係機関に要望します。

レクリエーション・ネットワークの形成

レクリエーション・ネットワークの形成

- レクリエーション・ネットワークとして、旧東海道や太平洋岸自転車道、市内の歴史資源や自然資源を巡るハイキングコース等の整備を推進し、各コース相互の連結によるネットワーク化と各コースのPR等を推進します。
- ハイキングコース等の整備にあたっては、案内表示の整備や歩行者の安全対策を推進します。

2) 生態系に配慮したネットワークの形成

生態的連続性の確保

生態的なネットワークの形成

- 豊岡丘陵地の森林や磐田原台地斜面樹林地を連続的に保全し、これらの緑から河川や道路等により枝葉のようなネットワークを市街地内の公園や緑地までを結び、生息地間の生物の移動を可能にする生態的なネットワークの形成を図ります。
- 里山や公園、街路樹などの樹木や草花の植栽にあたっては、在来種の保護や磐田市の気候風土への適合に十分配慮します。



都市計画道路線鳥之瀬東大久保線



歩行者空間（福田地区）



太平洋岸自転車道



今ノ浦川

歩行者ネットワーク：歩行者の回遊性を高めるための歩道等の歩行者空間を連結させ、有機的なつながりを形成すること。

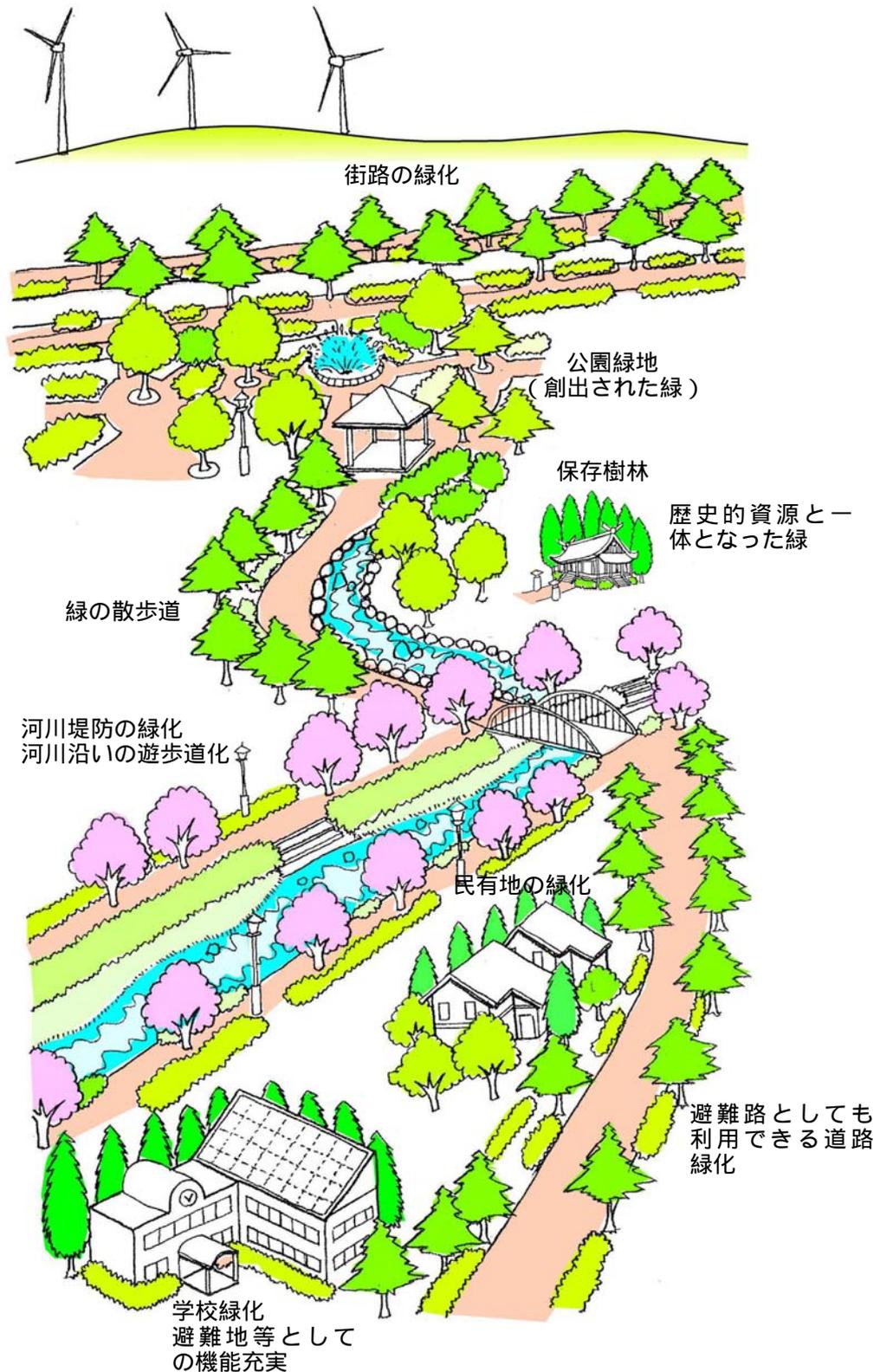
レクリエーション・ネットワーク：自転車道やハイキングコースなどの回遊性を高め、余暇活動の場のつながりを形成すること。

生態的なネットワーク：分断された生物種の生息・生育空間を相互に連結することにより、生息地間の生物の移動を可能し、生態系の回復や生物多様性の保全を図ること。

主要幹線道路の緑化の推進

- 市街地を取り巻く山や川から鳥などの生き物が安心して市街地内へ訪れることができる道として、主要幹線道路の沿道を中心として街路樹や草花等による特色ある緑化を推進し、緑の連続性を確保します。

緑のネットワークづくり(イメージ図)



(5) 協働による緑の保全・創出

1) 協働に向けたしくみづくり

緑化推進のための体制づくり

「磐田市緑化推進委員会」を中心とした緑のまちづくりの推進

- 「磐田市緑化推進委員会」を中心として、市民・事業者・行政の役割分担や相互支援策の展開等についての協議・調整を行い、協働により様々な緑化施策の推進を図ります。

庁内の連携

- 行政内において公園緑地課を中心として、関連各課の連携により、緑化の推進や緑地の保全に努めます。

自治会等との連携の強化

- 自治会や老人会、子ども会、花の会等の既存の組織を活かしながら、地域の緑化活動を主体的に進める組織の育成を図ります。また、これら組織との連携を強化し、定期的な協議の開催や活動内容に応じた助成の実施等に努めます。

NPO等の支援

- 公園・緑地の維持・管理や緑化の推進など、緑のまちづくりに関わるNPO法人等の設立や活動を支援します。

学校等との連携

- 学校の緑化活動等について、市内の学校との連携を強化し、環境教育の一環として、行政と学校および児童・生徒との協働による緑づくり活動の推進を図ります。



のんべ道草の里



河川の清掃活動
(天竜川ラブリバー公園)

緑づくりへの支援

各種助成制度の充実

- 住宅や工場・事業所などの民有地緑化を推進するため、各種団体や自治会、緑化グループ等の緑に関する活動に対し、花植木などの配付や専門家の派遣、活動費用の一部負担等を行う助成制度など、市民や企業の要望に柔軟に対応できるように支援施策の充実やPRに努めます。

磐田市まち美化パートナー制度の推進

- 「磐田市まち美化パートナー制度」の活用を促進し、公園や緑地、道路、河川などの公共施設の美化や保全などのボランティア活動の拡大を図ります。

緑の基金の育成と効果的な活用

- 民有地における緑地の保全、緑化を促進するため、市民や企業に対する啓発活動を積極的に展開することにより、緑の保全等に関する基金の緑化推進事業に対する効果的な活用を図ります。



地域住民等によるクロマツの植樹作業
(遠州灘海岸)

2) 緑を守り育てる人づくり・意識づくり

緑を守り育てる人材の育成

緑化活動の担い手の育成

- 「緑のまちづくり講座」の開催等により、市民の手による緑化を先導する中核的なリーダーを育成するとともに、ボランティアの育成とそのネットワークの拡大を促進します。

樹木医等の専門的知識を持った人材の育成

- 巨樹、名木等の保護、公園や街路樹等の樹木の健康診断、緑化の普及・啓発を推進するアドバイザー等として、樹木医や緑化技術に関する専門知識を持った人材の育成・活動支援を検討します。



ハーブまつり
(香りの公園)

緑化イベント等の開催

緑の観察会等の開催

- 自然保護活動団体等との連携を図り、多くの市民が気軽に参加できる緑の観察会等の実施を検討します。

花の即売会や講演会等の開催

- 文化・スポーツ等のイベント開催に併せ、花木・苗木の即売会や無料配布、記念植樹等の機会を創出し、市民と緑の接点の拡大を図ります。
- 緑を守り育てる意識の醸成を図るため、緑に関する講演会やシンポジウムの開催を企画・検討し、積極的な啓発活動を推進します。



アカトンボ観察会(桶ヶ谷沼)

コンクール等の開催、表彰制度の設置

- 家族や学校、職場、商店街等の単位で参加できる花壇コンクール、生け垣コンクール、ガーデニングコンクール等の開催や緑化功労者の表彰制度の設置等により、緑化活動の気運を高めていきます。

オープンガーデンの推進

- 一定のルールの下に、個人の庭を一般の人に開放するオープンガーデンを推進し、市街地内の私的な緑の有効活用、緑の普及啓発、緑を通じた市民の交流等を図ります。



住宅地の庭

緑に関する積極的なPR

ホームページの活用

- 磐田市におけるインターネットホームページの内容の充実を図り、市の緑化施策や市民の緑化活動、先進事例の紹介等の緑づくりに関する情報発信・情報共有を有効に実現できる手段として積極的な活用を図ります。



磐田市ホームページ

樹木医：樹木の診断及び治療、後継樹の保護育成並びに樹木保護に関する知識の普及及び指導を行う専門家で、(財)日本緑化センターが認定する資格制度により登録された者をいう。

緑化意識の高揚

- 学校との連携を図り、学校や学外における自然学習の実施、学校における緑化活動を推進し、児童・生徒の緑化意識の育成を図ります。
- 園芸専門家などによる花の育成や管理の講習会、生涯学習施設等における園芸教室等を開催し、市民自らの緑化活動の技術向上を図ります。また、「緑の相談室」の開設など、市民が花や緑についての相談を気軽にできる機会の拡充を図ります。

緑化の普及啓発

- 県や市で行われる緑化に関するイベント、市民の緑化活動の紹介など、緑に関する情報を、インターネットや広報紙などを通じて広く市民に提供します。
- また、緑化や園芸に関する技術、緑化推進に関わる各種の助成制度等の緑に関するパンフレット等の発行により、緑化についての普及啓発を図ります。



自然観察会（竜洋昆虫自然観察公園）

7/17 美しく住みやすい環境づくり

花の会が日ごろ手入れしている花壇を対象にした「花壇コンクール」が行われました。最優秀賞には、「タツノオトシゴ」をかたどった、竜洋支部のなぎの木会館の花壇が選ばれました。



緑に関する広報いわた掲載記事

3 モデル地区における緑化推進計画



(1) モデル地区における緑化推進計画とは

1) 計画策定の目的

- モデル地区における緑化推進計画とは、今後、地域ごとに緑化を推進していく際にモデルとするために、地域住民のみなさんの参画によりワークショップを開催し、公園などの緑地施設の整備や生垣・花壇の整備などの緑化推進施策等の具体的な整備施策を検討したものです。

策定の目的

地区のみなさんに、地区内の緑の魅力や問題点を再認識していただき、緑地施設の整備や緑化の推進などに関する意識の高揚を図る。

市民・事業者・行政が協働で進めていく公園の整備、緑化施策などについて検討する。

地区のみなさんが中心となって地域内の緑化活動を進める際の指針や行政が地区の緑地施設の整備や緑化を進めるべき事項、支援すべき事項についての指針を検討する。

2) モデル地区の選定

- モデル地区は、中泉地区の開庭楼跡地周辺を対象としました。

地区の選定理由

磐田市の市街地の中心部に位置しており、公共施設や商業地、住宅地が集積しているが、旧東海道沿いを含む古くからの市街地であるため緑が豊かであり、都市計画道路や久保川等の河川もあり、開庭楼跡地の整備を核として、これらの地域資源を活かした緑化に関わる先導的な地区として、緑化意識の高揚や浸透につながりやすい。

開庭楼跡地の整備が予定されており、計画段階における市民の参画により、市民の意向やアイデアを反映させることにより、多様なニーズへの対応や公園を活用した地域振興等が期待される。



地区の緑の観察の様子



会議の様子

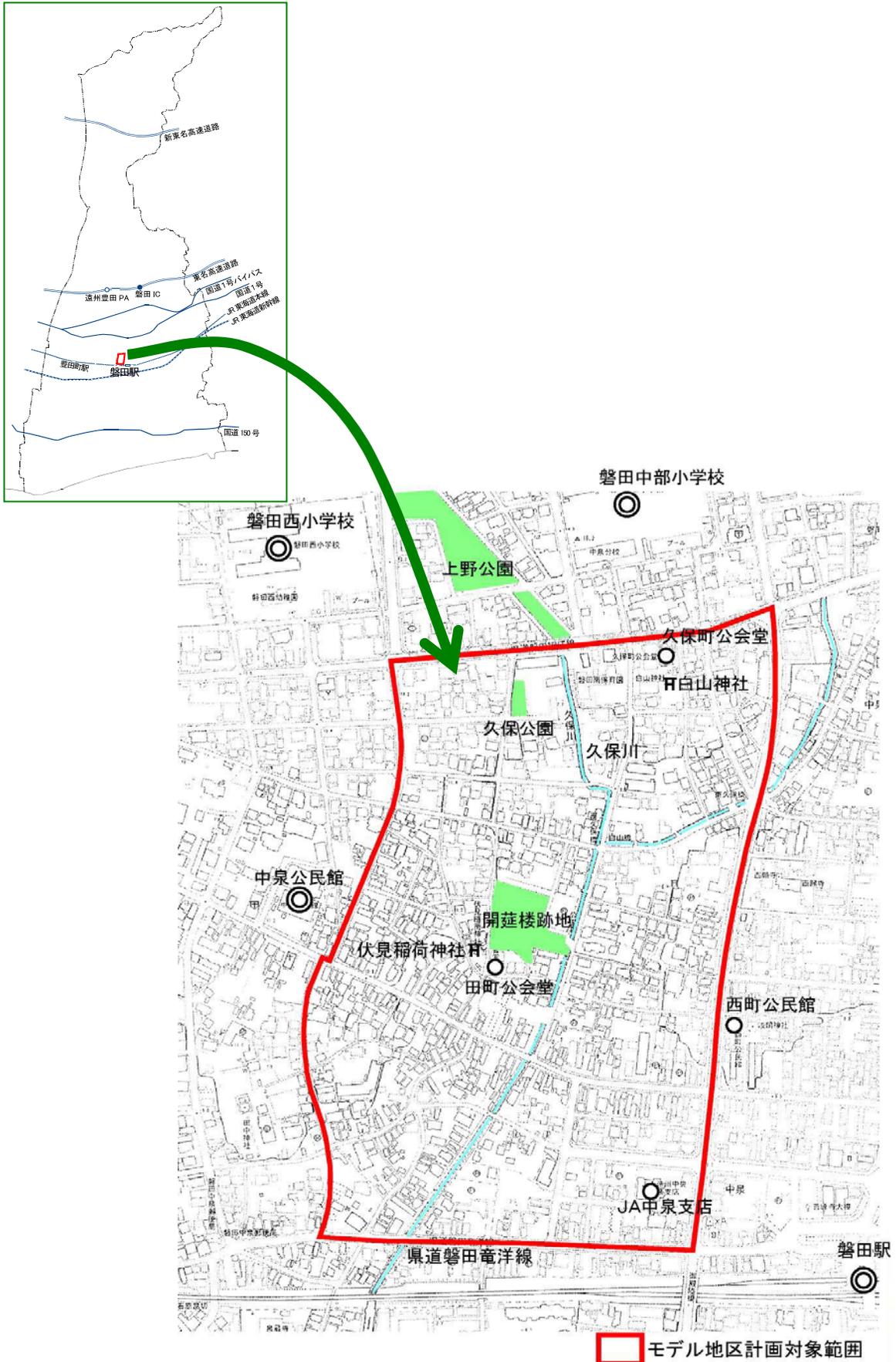


グループ討議の様子

ワークショップ：
あるテーマを決め、参加者が自由な討論を行いながら方向性を見いだして行くこと。市民参加の一つの手法として、近年多く用いられるようになった。

3) 計画の対象範囲

- 中泉地区緑化モデル地区の対象範囲としては、開葎楼跡地を中心とした南北約 600m、東西約 350m、面積約 21ha の区域としました。



(2) 地区の現況

1) 地区の概況

- 本地区は磐田駅北西の磐田市の中心市街地に位置し、公共施設や商業地、住宅地が集積しています。
- 地区内のほぼ中央を久保川が流れ、開庭楼跡地や白山神社などの緑地空間が存在します。

2) 地区の緑の現況

住宅地内の緑

- 庭や生垣等が整備されている家庭が多く見られます。
- 地区のランドマークとなるような中高木が各所に存在します。
- 各家庭の緑の維持管理は手間や費用が掛かります。また、落ち葉の処理などをめぐって近隣住民間で問題になることもあります。
- 草取り等の手入れが不足している家庭や雑草等が生い茂り管理が不十分な空き地(住宅跡地等)が存在します。
- 広い駐車場等が存在しますが広さの割りに緑の量が少ない状況にあります。



住宅の生垣



住宅地内の緑



住宅の庭



坂上町の樹木

商店街の緑

- 栄町の商店街では、緑不足をプランターの花で補っています。
- 農協のパーキング等は緑が多く植栽されています。
- 住宅地内と比較すると、全体的に緑が少なくうるおいに欠ける状況にあります。



ビタミンロードのプランター

公共的な緑

- 久保公園は雑草が生い茂り十分な活用・管理がされていません。
- 白山神社や伏見稻荷神社などは緑と歴史資源により快適な環境を形成しています。
- 白山神社南側には花壇が整備され、四季折々の草花で彩られています。
- 開庭楼跡地の緑はまとまった緑地空間を提供し、地域のランドマークとなっています。



白山神社の花壇

- 地区内には公共的な施設として地区の公会堂等が存在します。



磐田農協会館



久保公園

久保川

- 川沿いの松などの樹木が良い景観を形成しています。また、川端通り沿いには庭などの緑が多く見られます。
- 久保川は地元の美化作業後もすぐに汚れてしまいます。
- 川端通りには民家に渡るコンクリートの橋が多く存在します。
- 久保川の水量は普段は少ない状況にあります。
- 久保川は三面張りであり風情がありません。



二級河川久保川起点



川沿いの緑



久保川

街路樹

- 街路樹は十分な手入れ・管理が行われているとは言い難い状況にあります。
- 西町の東西通りの柳は歯抜けた配置となっています。



すずかけの道



柳の街路樹



道路沿いの松

(3) 計画のテーマ

- 本地区は、住宅や商業業務施設、公共施設が集積する中に、公園や神社などの緑や各家庭の緑、久保川などの自然資源と旧東海道などの歴史資源が調和し、地区の魅力を高めています。
- このため、計画のテーマを次のように設定し、市民や行政の協働により、生活の中に自然や歴史などの地域資源が調和する緑豊かなまちづくりを進めます。

計画のテーマ

地域の歴史や自然資源を活かし、みんなの力で緑豊かなまちをつくります

(4) 基本方針

緑豊かで美しい住宅地の形成

住宅の敷地外周部や敷地内には生垣や樹木、花壇などを育成し安全でうるおいのある住環境を形成します。

公共的な緑地の保全整備

(仮称)中泉公園(開庭楼跡地)や久保公園、白山神社などの公共的な緑地・施設は地区のシンボル、緑のネットワークの拠点となるよう緑化の推進と適切な維持管理を図ります。

主要道路の快適な沿道環境の形成

地区内の主要な道路については、商業業務施設など一体となった緑の創出や街路樹の連続的な緑により美しい沿道環境を形成します。

久保川や細街路等を活かした緑のネットワーク形成

久保川の美化や河川空間を活用した緑の創出により、久保川や住宅地内の細街路等を活用した緑のネットワークを形成します。

協働による緑豊かなまちづくり

市民・事業者・行政の協働により緑の豊かさが実感できるまちづくりを進めます。

(5) 緑の整備方針

1) 緑豊かで美しい住宅地の形成

《施策例》

シンボリックな樹木の保存（市民主体）

地区の緑のシンボルとなる樹木を調査し、樹木の説明プレートの設置や樹木マップづくりを行い、所有者等の協力を得ながら、樹木の保存に努めます。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金、地域緑化支援事業等）

各家庭における生垣化や花壇づくりの推進（市民主体）

各家庭における生垣化を推進し、緑豊かなうらおいのある住宅地の形成や災害時における安全性の向上を図ります。

（支援制度等：生け垣づくり事業費補助金、ブロック塀等耐震改修促進事業等）

駐車場や空き地の管理、借地化等による緑化の推進（市民・事業者主体）

地区内の駐車場等における緑化を推進するとともに、所有者等の協力を得ながら、空き地の管理の徹底や借地化等により緑化活動に取り組みます。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金、地域緑化支援事業等）

地域ぐるみでの緑の維持管理や助け合い（市民・事業者主体）

緑のまちづくり活動の組織化を進め、「緑のまちづくり活動組織」を通じた地域ぐるみや仲間同士による緑の維持管理や助け合い、情報交換等に取り組みます。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金）

2) 公共的な緑地の保全整備

《施策例》

(仮称)中泉公園(開庭楼跡地)の整備（整備：行政主体、維持・管理：市民と行政の協働）

市民の意向やアイデアを反映させながら、地域の歴史を生かした公園として整備を進めます。

公園の維持・管理について、行政と市民のそれぞれが果たす役割を明確にし、市民の主体的な参加による維持・管理の促進を図ります。

（支援制度等：磐田市まち美化パートナー制度）

久保公園の利用目的の明確化と再整備（市民主体）

市民の意向やアイデアを反映させながら、より多くの人に利用される公園として機能の維持・更新を図ります。

（支援制度等：磐田市まち美化パートナー制度）

公共的施設への緑化の推進（市民と行政の協働）

地域の緑化活動のモデルとして、公会堂や神社の公共的施設の周囲などの緑化や花壇の整備を進めます。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金、地域緑化支援事業等）

3) 主要道路の快適な沿道環境の形成

《施策例》

道路沿いの緑化の推進（市民・事業者と行政の協働）

主要道路沿線は、生垣化やフラワーポットの設置、宅地の緑化、空き地等を活用した緑化などを推進します。

（支援制度等：生け垣づくり事業費補助金、地域づくり推進事業費補助金、地域緑化支援事業等）

市民・地区による道路の美化活動の推進（市民・事業者と行政の協働）

市民・事業者・地区の主体的な参加により、行政の支援を得ながら、すずかけの道（見付岡田線）などの道路の草取りや清掃活動などに取り組みます。

（支援制度等：磐田市まち美化パートナー制度）

4) 久保川や細街路等を活かした緑のネットワーク形成

《施策例》

久保川の美化（水質の向上、緑化）（市民と行政の協働）

久保川は地区の緑のネットワークの軸として、河川管理者との調整を図りながら、水質の向上、川沿いの樹木の保存や新たな緑化スペースの確保、川に架かる橋の修景（プランターの設置等）、石垣の保全等に取り組みます。

また、(仮称)中泉公園(開庭跡地)を中心として、久保川を活用しながら緑の散歩道のネットワーク化を図ります。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金、地域緑化支援事業等）

中泉散策マップや緑の案内板の設置（市民主体）

地域への愛着や誇りを高めるとともに、歩いて楽しいまちをつくるため、自然資源や歴史資源、公共施設などを結ぶ中泉散策マップの作成や案内板などの設置に取り組みます。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金）

5) 協働による緑豊かなまちづくり

《施策例》

緑化活動の組織化と各種公的制度等の活用（市民・事業者と行政の協働）

自治会や老人会、商工団体等の既存組織との連携の強化を図り、地区の緑化活動を主体的に進める組織として「(仮称)中泉地区緑のまちづくり推進委員会」等の組織化を進めるとともに、定期的な協議の実施や活動内容に応じた助成の活用などにより緑豊かなまちづくりの実現を図ります。

また、行政との連携を図りながら、緑の維持管理等における相談窓口機能の充実を図ります。

（支援制度等：地域づくり推進事業費補助金、地域緑化支援事業、磐田市まち美化パートナー制度等）

緑の保全・創出のルールづくり（市民と行政の協働）

緑豊かなまちづくりを進めるため生垣化やシンボリックな樹木の保存などを取り決めた緑の保全・創出のルールづくりを検討します。

（協定等：緑地協定、地区計画、地区のルール等）

地域内緑化のPR（市民と行政の協働）

地域における緑化意識を高めるため、「広報いわた」等による市民へのPRを図ります。

学校等との連携（市民と行政の協働）

地域周辺の学校等との連携を強化し、地域と行政、学校および児童・生徒との協働による緑づくり活動の推進を図ります。

(6) 施策の展開

1) (仮称)中泉公園(開庭楼跡地)の整備

(公園のテーマ)

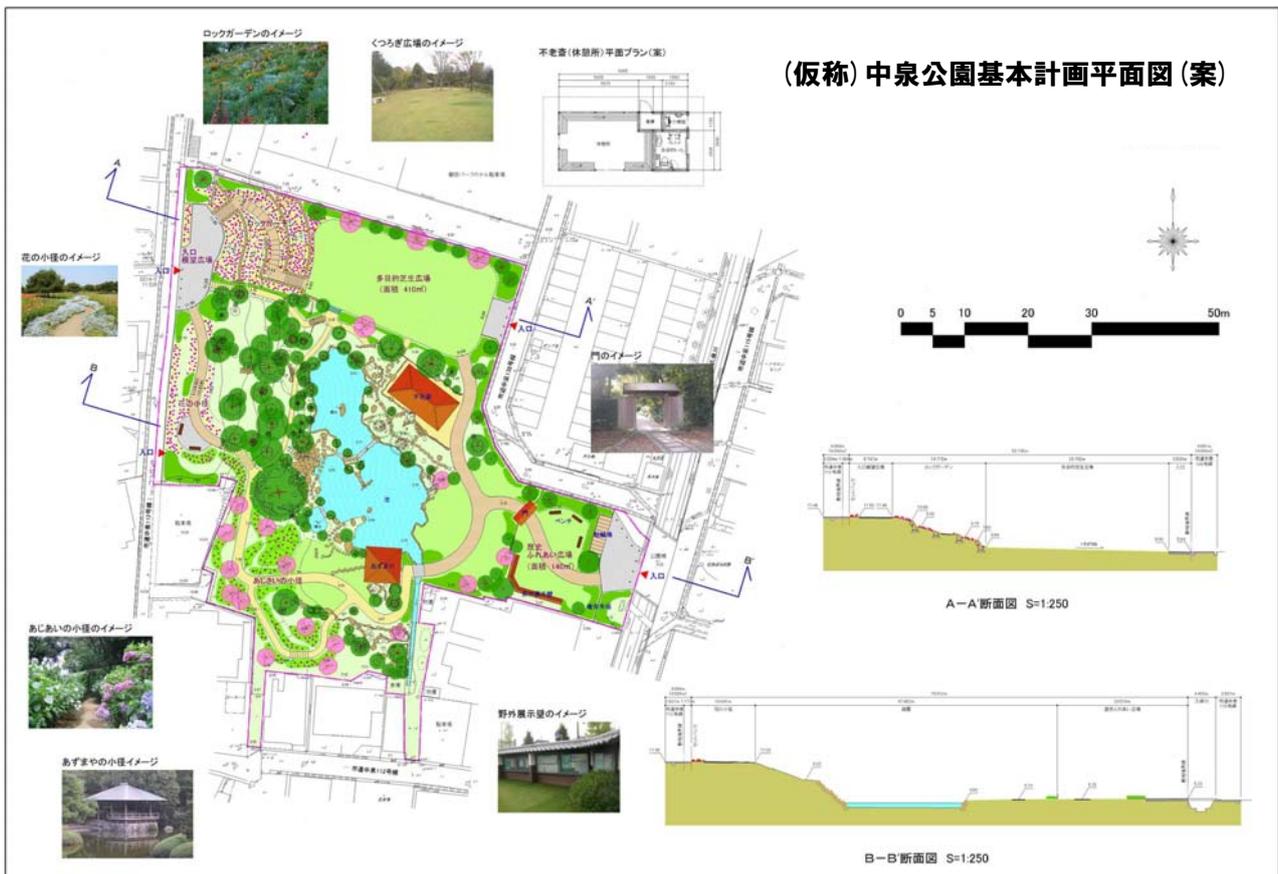
緑豊かで自然にふれあえる歴史公園

(公園の目玉)

- 中泉の歴史の学び舎
- 水と緑豊かな庭園

(整備内容)

- 池を周遊できる園路の整備
- 休憩所にトイレを併設した不老斎の設置
- 池の眺望を楽しむあずまやの設置
- 中泉の歴史を伝える野外展示壁の設置
- 地域のお祭りや行事などにも利用できる多目的広場の確保



2) 中泉地区緑化モデル地区取り組みイメージ

《緑化活動の組織化》

(仮称)中泉地区緑のまちづくり推進委員会

主な取り組み内容

シンボリックな樹木の保全

- 地区内の樹木調査
- 説明プレートの設置
- 樹木マップづくり
- 保存活動等

久保公園の再整備

- 公園再整備への提案
- 維持・管理への参加
- 効果的な利用の促進

生垣化や花壇づくり

- 公共的施設への緑化
- 民有地の緑化
- 空き地等の管理・緑化
- 地域ぐるみでの緑の維持管理

道路沿いの緑化の推進

- 主要道路の美化
- 沿道の緑化

(仮称)中泉公園の整備と維持管理

- 公園整備への提案
- 維持・管理への参加
- 効果的な利用の促進

久保川の美化

- 水質の向上
- 起点周辺の美化
- 川沿いの樹木の保存等

中泉散策マップの作成

- 中泉マップの作成
- 案内板の設置



緑の保全・創出ルールづくり

- 緑のまちづくり推進委員会の設置
- 生垣化の推進
- 花や実のなる木の植栽
- 花壇づくり
- 道路や河川の緑化 等



各種制度等の活用

- まちづくり活動への支援制度
- 生垣設置補助金
- まち美化パートナー制度 等